

# 調査・研修等計画届出書

令和7年8月19日

瀬戸市議会議長 様

議員名 高島 淳

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

## 記

期 日	令和7年8月26日から8月28日まで（2泊3日）	
調査先・研修名	1. F ビレッジ・エスコンフィールド見学 2. 北広島商工会のまちづくり施策の取り組みについて 3. 全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌	
会場名（会場所在地）	1. F ビレッジ・エスコンフィールド（北広島市F ビレッジ1番地） 2. 北広島商工会（北広島市中央5丁目7-2） 3. 札幌文化芸術劇場 hitaru（札幌市中央区北1条西1丁目）	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	<b>8月26日</b> 愛知県では、本年度「IGアリーナ」が開業し、来年度9月には第20回アジア競技大会が開催される。瀬戸市は会場まで約50分の立地を活かし、地域経済や観光振興につなげる取り組みが求められる。 本調査では、F ビレッジ・エスコンフィールドを見学後、北広島商工会にて職員より説明いただき、商工会との連携・経済効果の実態を学び、瀬戸市における地域活性化の方策を検討するための知見を得ることを目的とする。 <b>8月27・28日</b> 全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌 今後、人口減少に伴い地方議員のなり手不足が話題となる中で、本市についてもなり手不足問題も出てくると懸念される。この問題について実情を踏まえ、課題解決に向け取り組むよう調査研究する。	
議長名の依頼	要	依頼先（名称）
		北海道北広島商工会
同行者名	柴田利勝、小澤勝、朝井賢次、三木雪実、宮菌伸仁、颯田季央、黒柳知世	

※行程表を添付してください。

# 調査・研修等報告書

令和 7年 9月19日

瀬戸市議会議長 様

議員名 高島 淳

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

## 記

期 日	令和7年 8月26日から8月28日まで(2泊3日)
調査先・研修名	1. F ビレッジ・エスコンフィールド見学 2. 北広島商工会のまちづくり施策の取り組みについて 3. 全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌
会場名(会場所在地)	1. F ビレッジ・エスコンフィールド(北広島市 F ビレッジ 1 番地) 2. 北広島商工会(北広島市中央5丁目7-2) 3. 札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市中央区北1条西1丁目)
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	<b>8月26日</b> 愛知県では、本年度「IG アリーナ」が開業し、来年度9月には第20回アジア競技大会が開催される。瀬戸市は会場まで約50分の立地を活かし、地域経済や観光振興につなげる取り組みが求められる。 本調査では、F ビレッジ・エスコンフィールドを見学後、北広島商工会にて職員より説明いただき、商工会との連携・経済効果の実態を学び、瀬戸市における地域活性化の方策を検討するための知見を得ることを目的とする。 <b>8月27・28日</b> 全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌 今後、人口減少に伴い地方議員のなり手不足が話題となる中で、本市についてもなり手不足問題も出てくると懸念される。この問題について実情を踏まえ、課題解決に向け取り組むよう調査研究する。 パネルディスカッション 辻 陽 近畿大学法学部教授他 「多様な人材の参画促進の観点から地方議員のなり手不足問題を考える」

### (1) (2) 北広島市商工会・エスコンフィールド周辺開発

北広島商工会にて、エスコンフィールドを核とした周辺開発事業および行政の土地利用について説明を受けた。説明者は元行政幹部職員であり、まちづくりの理念から実務までを時系列で分かりやすく学ぶことができた。

エスコンフィールドは単なる野球場ではなく、「ひらかれたボールパーク」として商業・観光・交流機能を兼ね備えた新たな都市拠点となっている。周辺ではタワーマンション建設、JR新駅設置、医療大学の開設などが計画され、人口減少対策の起爆剤として大きな期待を集めている。

特に印象的だったのは、北広島市長による積極的なトップセールスと、職員への裁量権付与による迅速な事業推進体制である。官民連携を軸にした開発は、民間の創意と行政の支援がうまくかみ合った成功事例として高く評価できる。

#### 【瀬戸市との比較】

瀬戸市でも陶産業を核としたまちづくりが進められているが、観光・商業・教育・居住を一体化させた広域的な都市開発はまだ限定的である。北広島市のように、行政が大きなビジョンを示し、民間の投資を呼び込む仕組みづくりや、スピード感ある意思決定体制の確立は、今後の瀬戸市にとっても参考となる。特に、「持続可能なまちづくり」を実現するためには、行政主導から官民協働への転換が求められると感じた。

### (3) 全国市議会議長会IN札幌

パネルディスカッションテーマ：

「多様な人材の参画促進の観点から地方議員のなり手不足問題を考える」

議員定数・報酬を検討する際には、「どのような議員像を想定するか」が根本的な論点となる。現状では、農業者や個人事業主、定年退職者などが多くを占めるが、若年層や会社員等の現役世代が参加できる環境整備が課題である。

また、専門議員化によって政策提言力は強化される一方、非専門議員が有権者との接点を保つ利点も指摘された。今後は、地方公務員共済組合の資格付与や厚生年金加入など、処遇面の改善を通じ、現役世代の立候補を後押しする取り組みが求められている。

札幌市議会では、主権者教育の一環として議場見学やチラシ作成を行い、市民の議会理解を深めていることも紹介された。

#### 【瀬戸市との比較】

瀬戸市議会においても、若年層や女性の参画は依然として少なく、地域代表が偏る傾向がある。議員のなり手不足を防ぐためには、政治への関心を育む「主権者教育」の強化が不可欠であり、特に高校・大学との連携による議場見学やインターンシップの

推進が有効と考えられる。

### (3) 課題協議「地方議員のなり手不足問題の取り組み」

#### 1. 岡谷市議会（長野県）

定数割れを契機に、情報公開・住民参加・議会機能強化・議員確保を4本柱として改革を実施。住民との距離を縮める取組が功を奏している。

#### 2. 鹿児島県「女性議員を100人にする会」

ボランティア主体で政治参画セミナーや出前講座を開催し、継続的に女性議員を輩出。地域に根差した地道な活動が成果を上げている。

#### 3. 白山市議会（石川県）

出馬不足の危機を受け、議員討論会や市民との意見交換会を開催。政治倫理条例の改正や広報体制の充実など、議会の信頼回復に努めている。

#### 【瀬戸市と比較して】

これらの事例はいずれも、「議会を開かれた存在とする」ことで市民の信頼を高め、なり手不足の解消を目指すものである。瀬戸市でも、議会広報紙やSNS発信の拡充、議会報告会の若者・女性層へのアプローチ強化が今後の課題といえる。

#### 4. 所感

今回の視察を通じ、まちづくりの推進と議会人材の確保という、地方自治体が共通して抱える二大課題について多くの示唆を得た。

北広島市の「官民協働によるスピード感ある都市開発」は、行政の柔軟な判断と民間の活力を融合させた好例であり、瀬戸市が今後のまちづくりに活かすべき方向性を示している。一方で、全国議長会での議論からは、「多様な人材が参画できる地方議会の環境づくり」が急務であると感じた。瀬戸市においても、若年層への主権者教育、高校・大学との連携、議会インターンシップの促進などを通じて、政治参加への関心を高めていく必要がある。

今後は、これらの先進事例を参考にしながら、瀬戸市の特性に応じた持続可能なまちづくりと議会改革を一体的に推進していきたい。

# 行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
7 年	中部国際空港	飛行機	片道	新千歳空港	988	km	43,210	円	円
	新千歳空港	JR	片道	北広島	24.8	km	600	円	円
	北広島	JR	片道	札幌	21.8	km	580	円	円
8 月						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
26 日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
	リゾートリニティ札幌				0112419269		15,720 円		
備考欄									
※中部国際空港まで自家用車で移動									

60,110 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
7 年						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
8 月						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
27 日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
	リゾートリニティ札幌				0112429269		15,720 円		
備考欄									

小計 15,720 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費		
							運賃	特急料金	等
7 年	札幌	JR	片道	新千歳空港	46.6	km	1,230	円	円
	新千歳空港	飛行機	片道	中部国際空港	988	km	43,210	円	円
8 月						km		円	円
						km		円	円
						km		円	円
28 日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金		
							円		
備考欄									
※中部国際空港から自家用車で移動									

小計 44,440 円

バック等による割引など

43,970 円

鉄道代合計 : 2,410円

宿泊費 合計

31,440 円

交通費 合計

88,830 円

申請額合計  
(宿泊費+交通費-割引代)

76,300 円